

オートアンサーバック機能について

本機のアンサーバックの初期設定は、シンプルアンサーバック方式のみとなっています。シンプルアンサーバック方式とは、リモコンの電波をアンテナユニットが受信したことをすればやくリモコンにお知らせする機能です。オートアンサーバック機能を設定することでエンジン始動が完了したことを自動で確認することが出来ます。

- メモ** リモコンの電池を交換した場合、設定は解除となります。
オートアンサーバックを設定した場合、リモコンの電池寿命が短くなります。（使用状況にもよりますが、約半分となります。）

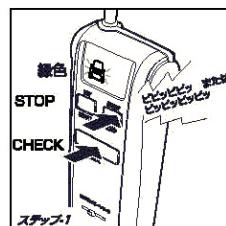
オートアンサーバックの設定/解除方法

- 注意** 切り替えを行う場合は、リモコンの不用意な操作によりエンジン始動しないよう、アンテナユニットのパワースイッチを一旦切ってから行うようにして下さい。

1 リモコンのCHECKスイッチとSTOPスイッチを同時に長く（1秒以上）押します。

このときリモコンは10秒の間、以下の通りに現在設定されている状態を表示します。

- オートアンサーバックが設定されていない場合
【音「ピピッピピッ…」、白LED緑色点滅】
- オートアンサーバックが設定されている場合
【音「ピッピッピッピッピッ…」、白LED緑色点滅】



2 10秒以内にCHECKスイッチを短く（1秒以下）押して設定・解除を選択します。

10秒以内に操作しないと設定は出来ません。ステップ1からやり直して下さい。

(1) オートアンサーバックを設定する場合。

CHECKスイッチを短く（1秒以下）押して、リモコンの音が必ず「ピッピッピッピッピッ…」の4連音状態にして下さい。

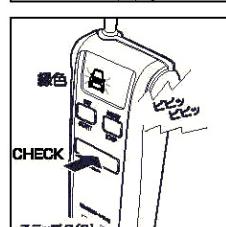
このときCHECKスイッチは押す毎に4連音と2連音が交互に切り替わりますがLED表示は切り替わりません。



(2) オートアンサーバックを解除する場合。

CHECKスイッチを短く（1秒以下）押して、リモコンの音が必ず「ピッピッピッ…」の2連音状態にして下さい。

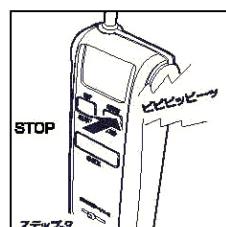
このときCHECKスイッチは押す毎に4連音と2連音が交互に切り替わりますがLED表示は切り替わりません。



3 CHECKスイッチ操作後10秒以内にSTOPスイッチを長く（1秒以上）押します。

リモコンのブザー音状態を確認してから、STOPスイッチを長く押すと、リモコンから音「ピピッピーッ」とが鳴り設定されたことを知らせ鳴り止みLEDも消灯します。

10秒以内に操作しないと設定は出来ません。ステップ1からやり直して下さい。



以上でオートアンサーバックの設定/解除は終了です。
アンテナユニットのパワースイッチをONにして下さい。

オートアンサーバック機能について

オートアンサーバックの設定時のエンジン始動方法

注意

- オートアンサーバックを設定していても、リモコンによるエンジン始動の操作方法は変わりません。必ず、11ページの「リモコンでエンジン始動」を良く読んで下さい。
- リモコンのアンテナは、アイドリング中のアンサーバック表示がされるまで引き出した状態にして下さい。
- エンジンが一度始動せたりトライ動作となった場合は、アイドリング中のアンサーバック表示をしません。
- グロー時間は6秒または8秒に設定した場合、アイドリング中のアンサーバック表示をしないことがあります。
- しばらくしてもアイドリング中のアンサーバック表示がされない場合は、リモコンのCHECKスイッチを長く（1秒以上）押して確認して下さい。詳しくは13ページの「リモコンでエンジン状態を確認する時」を参照して下さい。

1

リモコンのCHECKスイッチを短く（1秒以内）押してからSTARTスイッチを押して下さい。

11ページ「リモコンでエンジン始動」のステップ1からステップ3までを行い、STARTスイッチ操作後のアンサーバック表示【音「ピッピッピッ…」、白LED緑色1回点滅】を確認して下さい。

- メモ** *メロディ設定時は「ピロピロピロピロビ」になります。

2

リモコンがオートアンサーバックの待ち受け表示をします。

STARTスイッチ操作後のシンプルアンサーバック表示から3秒後にオートアンサーバック待ち受け表示【音「ピッピッピッ…」、白LED緑色2回点滅】がされます。

- メモ** *メロディ設定時は「ドミソソソソ」になります。



3

しばらくするとアイドリング中（始動完了）のアンサーバックを表示します。

オートアンサーバック待ち受け表示をしてからしばらく（約3秒から15秒程度）すると、アイドリング中（始動完了）のアンサーバック表示【音「ピッピッピッピッ…」、白LED緑色2秒点灯】をし、エンジン始動が完了したことを知らせます。

- メモ** *メロディ設定時は「ドミソシレファラド」になります。



4

走行します。

車のキーを差し込み、ONの位置まで回して下さい。あとは通常通り走行出来ます。なお、ドアスイッチへの配線を行っている場合、ドアを開けるとエンジンは停止しますので、キーにて再度エンジン始動して下さい。



キーを回す際に、戻ってSTART (STT) の位置まで回すとスターターモーターを傷める場合があります。